

配布先：児安さん、堀口さん、田中哉巖さん・美華さん、但馬さん、西さん、小野さん、諸節さん、高橋さん、古谷さん、高木さん、佐藤さん

マジシャンズ ムツアイ 活動報告（自主練習会） 28-7

2016年12月3日活動報告(自主練習会)

1. 出席者：12月3日（土）児安、堀口（研究会のみ）、田中哉巖、但馬、西、小野、諸節、高橋、古谷、高木
2. 会 場・活動時間：六会駅前 自治会館1階A 19:00～21:00
3. 活動報告（敬称略で記載します）
 3. 1 会長からの報告、他
 - (1) 会長からの報告
・特になし。
 - (2) 依頼イベントの報告
・結果HP参照ください。
 3. 2 1月、2月の活動について
 3. 2. 1 活動内容
 - 1、2月は小林先生の休みのため、講習会は無、その間の活動内容、及び定例会について日頃考えていることについての意見交換を行った。
・活動内容は、下記（1）～（5）の5分類について項目を決めて練習会、研究会で行っていく、案の段階なので、次回の講習会の時に、さらに内容を具体化していく、またこの期間に出来ないことは、3月以降にも練習会、研究会で継続していく。
 - (1) 基本技術を習得する
基本技術（手法）を習得、そのための小演技を中心として。
 - ①カード フォース+マジシャンズチョイス
レギュラーカード 諸節
ジャンボカード 田中
アイデア：ダイソーのジャンボカードを加工して使用)
 - ②サムチップ、(APケーン) 田中
アイデア：シルクの入れ替わり
 - ③ロープ 基本 田中
結び目、CUT
 - ④シルク 田中
シルク消し
アイデア：道具を使う（その場で作る）
シルク結び
アイデア：シルク結び——カタ結び、ほどけやすい結び、仮結び
ファイルスノットーシルク単体、ロープ、シルク同士
 - (2) ネタの披露、ルーチンの習得
 - ①日頃 イベント等で行っていて、応用範囲の広いマジックの披露。
(イベントで使えそうなマジック) 小ネタ、ルーチン

メンバーの希望があれば、レクチャーを行う。

自薦、または同行した人が推薦。

②100円ショップで入手できそうな道具を使ったマジック

全員活動

次回の練習会で各自アイデアを持ち寄り。(1ネタ/1人)

(3) 他団体との交流会

・他団体との交流会 (案 藤沢マジシャンズクラブ)

アイデア：マジックを見せ合う、+懇親会

・他団体にアプローチしてみる、定例会の日程で交渉するが難しい場合は、調整する。田中

(4) イベントで行うマジックの改善

・従来通り、自主研究会で行う。

(5) その他

次のテーマは自主研究会

・希望者が限られる基本技術。

ミリオンカード、コイン、ボール

・使っていないマジック用具の活用。

3. 2. 2 日程と内容 (仮案)

活動計画を整理すると下記表のとおり。

(1) 日程表

日程	研究会 (注1)	練習会 (注2)	備考
1月7日	講習会復習、(注1) テーマ	①カード④シルク ネタの披露	
1月21日	+ (連絡会)	新年+歓迎会	
2月4日		②サムチップ③ロープ ネタの披露	どれか交流会
2月18日			
3月4日			

(注1) 研究会 17:00-19:00

- ・前回の練習会の復習
- ・イベントで行うマジックの改善
- ・基本技術 (特定者)
- ・使っていないマジック用具の活用

(注2) 練習会 19:00-21:00

- ・基本技術、及び(2)～(5)の中で、みなで行った方が良いもの。
(希望者が多いもの)

(2) 運用

- ・次回講習会で日程表の確定。(日程、練習会の内容を決める)
- ・随時(練習会の最後に)項目の以降の定例会の内容の修正、追加を行う。

(3) 宿題事項

次回の講習会で打合わせするので各自の宿題事項。

・100円ショップで入手できそうな道具を使ったマジック。

1ネタ/1人 アイデア

・上記、活動内容、日程につき詳細を検討しますので、各自意見を考えておいてください。

3. 3 講習会の復習

(1) 「ショッキングカード」

・先生に演技を披露する、講習終了。

演者 児安、他希望者

(2) 「サイコロ」

・用具は作らない、講習は行わない。

(3) 「お札が出てくる財布」

・用具を作りたい人は、個別に先生に聞く、講習は行わない。

高橋（記）

付録：自主研究会（メモ）

六会駅前 自治会館 1階A 17：30－19：00

1. 個別演技とそのポイント

(1) 西

イベントに向かったの、個別演技。

①主な演技

- ・ロープ／シルク
- ・ロープ（結び目系）
- ・3本カラーロープ
- ・筒からシルク

②全体を通しての改善点

- ・イベントで行うマジックを決めて、演技順、所要時間を計る。
- ・現象の現れる前に1、2、3と言ってメリハリをつける。
- ・せりふの内容は、やっていることを説明すると良い、無理に説明をつけなくても良い、音楽とせりふの兼ね合いをつける。（音楽は、高橋が次回準備する）
- ・ロープは何が不思議なのか理解して演技する。
- ・3本カラーロープは、一本に戻す演技を追加した方が良い。

(2) 高橋

①お札のプロダクション

- ・ジャンボお札の上着へのセットの改善。
- ・お札から、ジャンボお札への変化を入れると面白い。

(3) 古谷

①ミリオンカード

- ・カードの出し方をナチュラルに。（1枚出すのと同じしぐさ）
- ・他 カードチェンジ。

(4) 高木

- ・手品屋レクチャーのマジックをモデファイした演技の披露。

以上